

No 62

クラブだより



今年の梅雨は、はっきりしない型でもうすぐ明けるかな…と思ったとたん、最後になって一暴れ、さあそれでは去るかと思いきや、又も、いなおり、いやな梅雨でしたね。(この号を校正している時は、まだ明けていませんでした。)でも、待ちに待った夏が来ました。

今年は空のフェスティバル 83' も桶川飛行場で開催されます。色々面白い夏になりそうです。

★★★ 安全目標 ★★★

密度高度 ……………

炎天下の滑走路は、温度がかなり上昇します。

密度高度をCKして離陸性能を調べましょう。

※新入会員の皆さんを紹介

● ホンダ フライング クラブ

- | | | | |
|-------|--------|-----|------|
| №1636 | 古山茂樹さん | 26才 | 二本松市 |
| №1637 | 鈴木勝雄さん | 39才 | 横浜市 |

● ホンダ フライング スクール

- | | | | |
|-------|--------|-----|------|
| №5174 | 岩田正滋さん | 22才 | 世田谷区 |
| №5175 | 松永健嗣さん | 24才 | 練馬区 |
| №5176 | 洪性烈さん | 25才 | 川崎市 |
| №5177 | 鶴留重弘さん | 30才 | 和光市 |
| №5178 | 渡辺金司さん | 33才 | 板橋区 |
| №5179 | 吉田晃さん | 31才 | 行田市 |
| №5180 | 安藤佳昭さん | 25才 | 杉並区 |
| №5181 | 岡安敏弘さん | 27才 | 久喜市 |

※ 次の方は、練習許可書更新の準備をしましょう。

小林 進さん 関 明さん 永田雅治さん

数納 実さん 斉藤幸一さん 橋 整さん

以上の方は8月に有効期限となります。

五嶋雅美さん 伊勢秀一さん 伊勢文雄さん

加藤一芳さん 柳沢正敏さん 亀田寿和さん

斉藤岳雄さん 武川昌雄さん

以上の方は、9月に有効期限となります。

◎準備するもの

- 住 民 票 …………… 通
- 練習許可申請書（身体検査証） …… 部
- 写 真 3.5 cm × 4.5 cm …………… 2枚
（インスタントは不可）
- 印 鑑（ジャチハタネームは不可）
- 手 数 料 …………… 1,500円

~~~~~ お知らせ ~~~~~

○ 2年に1度の空のフェスティバルが、今年も桶川飛行場において開催されます。今回は飛行会場と地上展示会場と2つに分けて、地上展示会場は、本田航空のハンガーを使うことになり、昔の数々の名機を、集めて展示します。飛行演技はもちろん、ジェネラルアビエーション、スポーツアビエーション総出演の楽しいショーを予定していますので御期待下さい。尚クラブ員の皆様には、招待券を同封致しますので、御利用下さい。

（車で来られる時は、駐車料が必要となりますが、その時は、会員証を提示して下さい。）

○ フェスティバル開催時間中は、桶川飛行場への離発着は禁止となりますが、開催時間前又は後は、離発着出来ますので、早朝出発して遅く帰って来る場合のような、一日チャーターは可能ですので、運航部まで御連絡下さい。

○ 第11回ホンダ杯争奪競技大会決定!!

好例のフライングクラブ競技会がやって来ました。

今年は、好評だった昨年の競技内容及び規程を少し、変えて行きますので「種目及び実施要領」を良く読んで、我と思わん方は、どんどん参加して下さい。(もりたくさんの賞品を用意しています。)

又、前夜祭も予定していますので、前夜祭のみ参加も大いに歓迎いたします。

前夜祭については、企画進行中につき、詳しくは決定次第、クラブに掲示いたします。

※ 9月24日(土) 前夜祭

※ 9月25日(日) 競技大会

### 第11回ホンダ杯争奪競技大会

#### 1. 種目及び実施要領

##### (1) 予選

1回目 ノーマル着陸

2回目 ノーフラップ着陸

3回目 ノーマル着陸

以上3回の着陸による接地点と飛形点の合計点により、順位を決定し、上位10名が決勝戦、11位以下の方はバクダン投下競技

を行います。

(2) バクダン投下

2人一組になり、一人は操縦、一人は写真窓からバクダンを投下します。

離陸後、通常の場合周経路を飛行し、ショートファイナルで計器高度150フィート（地上で39フィートにセット）、ノーフラップで速度80MPH（70Kt）で進入し、滑走路両端附近の目標にそれぞれ1ケずつ計2ケのバクダンを投下します。2ケの落下点の得点により順位を決定します。

投下後は通常の場合周経路を飛行して着陸します。

(3) 決勝戦

270°スポットライディング2回の接地点と飛行点の合計点により順位を決定します。

イ、離陸後川越側に旋回して、滑走路直上1500フィートで、パワーをアイドルにして定点に着陸します。フラップは必要なだけ使用できますが、パワーは使ってはいけません。

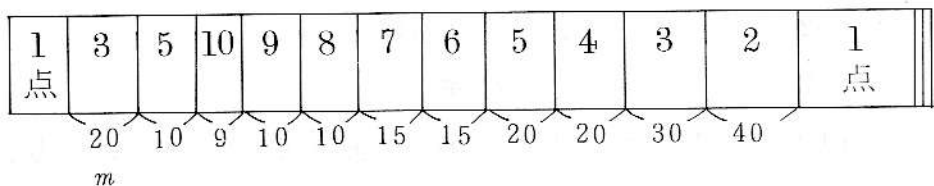
ロ、ゴーアラウンドした場合は通常の場合周経路を飛行してノーマル着陸を行います。

2. 細部規定

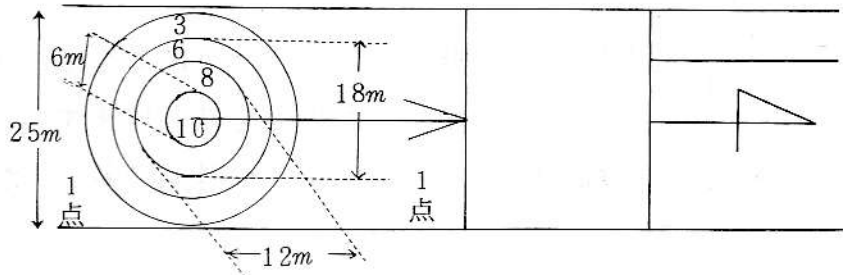
(1) 得点マーキング

イ、予戦及び決勝戦

定点は滑走路番号の数字の長さ 9 m (10点)



ロ、バクダン投下



(2) 飛形点 (予戦及び決勝戦)

1回の着陸につき次の点を加点します。

- 非常によい ..... 3点
- よい ..... 2点
- 概ねよい ..... 1点
- 不安定 ..... 0点
- 危険 ..... -5点

(判定委員.....本田航空運航部長)

- (3) 接地点が線上の場合はその線より遠方の得点になります。
- (4) 最初に接地した主輪により決定します。
- (5) バウンドした場合は得点の低い方になります。
- (6) ゴーアラウンドの場合は2点になります。
- (7) 無線で指示された場合はそれに従って下さい。
- (8) 予戦及び決勝戦については次の点を加減します。
  - イ. 訓練生の場合は合計点に2点を加減します。
  - ロ. 事業用操縦士は合計点から2点を減点します。
  - ハ. セスナ操乗者は合計点に2点を加点します。
 (セスナはチェロキーよりも返し操作中の沈みが少なく  
接地がのび難いため)

### 3. 総 合 成 績

#### (1) 予 戦

- イ. 3回の接地点と飛形点との合計点により順位を決定します。
- ロ. 開会式に遅れた場合は10点を減点します。
- ハ. 同点の場合は、ノーフラップの得点の多い方が上位になります。
- ニ. (イ)も同点の場合は、くじ引きで決定します。

#### (2) バクダン投下

- イ. 2ケの落下点の合計点により順位を決定します。
- ロ. 進入及びローパスが不安定な場合は2点を減点します。
- ハ. ローパスの高度が150フィート（計器高度）より低い場合は、2点を減点します。
- ニ. ローパスが危険の場合は、5点を減点します。

#### (3) 決 勝 戦

- イ. 2回の接地点と飛形点の合計点により順位を決定します。
- ロ. 同点の場合は、予戦の得点の多い方が上位になります。
- ハ. (ロ)でも同点の場合は、プレーオフになります。

~~~~~ 学 科 講 習 ~~~~~

サンシャイン…………… A, C, B C コース

桶 川 …………… B, D コース

| 8 月 | 科 目 | コース | 9 月 | 科 目 | コース |
|---------|--------|-----|---------|--------|-----|
| 1 日(月) | 航 法 5 | A | 2 日(金) | 航 法 3 | B |
| 3 日(水) | 航空法規 2 | B | 5 日(月) | 航空工学 1 | C |
| 5 日(金) | 航空通信 4 | A | 7 日(水) | 航空気象 3 | B |
| 8 日(月) | 航空工学 4 | A | 9 日(金) | 航空法規 1 | C |
| 10 日(水) | 航 法 2 | B | 12 日(月) | 計器飛行 3 | B |
| 16 日(火) | 航空気象 4 | A | 14 日(水) | 航空気象 1 | C |
| 18 日(木) | 計器飛行 2 | B | 16 日(金) | 航空法規 3 | B |
| 22 日(月) | 航 法 6 | A | 20 日(火) | 空中操作 1 | C |
| 24 日(水) | 航空法規 4 | A | 22 日(木) | 運航一般 2 | B |
| 26 日(金) | 航空工学 3 | B | 26 日(月) | 航空通信 1 | C |
| 29 日(月) | 計器飛行 4 | A | 28 日(水) | 航 法 4 | B |
| 31 日(水) | 運航一般 3 | A | 30 日(金) | 航空工学 2 | C |

| 10月 | 科目 | コース | 11月 | 科目 | コース |
|--------|-------|-----|--------|-------|-----|
| 3日(月) | 空中操作3 | B | 2日(水) | 航空法規4 | B |
| 5日(水) | 航空法規2 | C | 5日(土) | 特殊無線5 | B・C |
| 8日(土) | 特殊無線1 | B・C | 8日(火) | 航法6 | B |
| 11日(火) | 航空通信3 | B | 10日(木) | 航空通信2 | C |
| 14日(金) | 運航一般3 | B | 12日(土) | 特殊無線6 | B・C |
| 15日(土) | 特殊無線2 | B・C | 14日(月) | 航空工学4 | B |
| 17日(月) | 航空気象2 | C | 18日(金) | 航法2 | C |
| 19日(水) | 航法5 | B | 19日(土) | 特殊無線7 | B・C |
| 22日(土) | 特殊無線3 | B・C | 22日(火) | 航空通信4 | B |
| 25日(火) | 航空気象4 | B | 25日(金) | 計器飛行1 | C |
| 29日(土) | 特殊無線4 | B・C | 26日(土) | 特殊無線8 | B・C |
| 31日(月) | 航法1 | C | 28日(月) | 運航一般1 | C |
| | | | 30日(水) | 計器飛行4 | B |

◁ 学 科 講 習 内 容 ▷

ホンダ・フライング・スクール
自家用操縦士課程

(40回120時間)

| 科 目 | 内 容 | 日付受講印 |
|--|--|-------|
| 航空法規 (1)
(2)
(3)
(4) | 航空法令の分類 定義 登録 航空機の安全性
航空従事者 航空路 飛行場 航空保安施設
航空機の運航(1)
航空機の運航(2) 罰則 | |
| 航空気象 (1)
(2)
(3)
(4) | 大気 気温 気圧 安定 雲 霧 視程
風と台風 低気圧 高気圧 気団
前線と雷雨 天気図 着水
航空気象通報式 | |
| 航空通信 (1)
(2)
(3)
(4) | 通信組織 航空交通業務 航空交通管制業務
航空情報 AIP NOTAM AEIS
管制用語 局地交話法 RADIO TOWER
との交信要領
機上電源 | |
| 航空工学 (1)
(2)
(3)
(4) | 飛行機の構造 航空力学
航空計器 動力装置(1)
動力装置(2) プロペラ 飛行機の装備系統
重量重心 耐空性 飛行規程 | |
| 航 法 (1)
(2)
(3)
(4)
(5)
(6) | 航法の概要 航空図 用語の定義 航法計器
航法計算盤の使い方 風力三角形
航法計画の作成
基本航法の計画と実施要領
航空保安施設の利用法 (ADF VOR トラン
スポンダー)
野外飛行の計画と実施要領 緊急時の手順 | |

| 科目 | 内 容 | 日付受講印 |
|--|--|-------|
| 計器飛行(1)
(2)
(3)
(4) | 計器飛行の歴史 計器の見方 (G/H/D/G 旋回計等) 基本計器飛行
ADF (指示器の見方 LOP ホーミング インターセプト アプローチ)
VOR (指示器の見方 ラジアル LOP インターセプト)
計器飛行方式による飛行の方法 (IFR) | |
| 空中操作(1)
(2)
(3) | 地上点検 離陸 レベルオフ 旋回 上昇降下 異常姿勢からの回復 スローフライト ストール 基本着陸
地上目標による 720° 回 (パイロン) 緊急操作 (エンジン系統、機体等の故障、着水) 短距離離陸 ノーフラップ着陸 失速着陸 短距離着陸
180° スポット着陸 シャンデル レイジ 8 | |
| 運 般 一 般(1)
(2)
(3) | 飛行の準備 機長の出発前の確認事項
航空機の整備状況の確認 重量重心の確認
航空情報の確認 気象情報の確認
燃料滑油の確認 積載物の安全性 飛行計画
航空衛生 救急法 一般知識 | |
| 特殊無線(1)
(2)
(3)
(4)
(5)
(6)
(7)
(8) | 電波法(1) 総則 無線局の免許
電波法(2) 無線設備 無線従事者
電波法(3) 運用 監督 業務書類 通信術
無線工学(1) 予備知識
無線工学(2) 予備知識
無線工学(3) 無線電話の基礎
無線工学(4) 無線電話の設備
無線工学(5) 無線電話設備 ファクシミリ A
TCトランスポンダー テレメータ
通信術 | |